

## 平成 29 年度 第 6 回 理事会議事録

日 時：平成 29 年 12 月 1 日(金) 16:00～18:00  
会 場：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社  
所在地：東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 15 階  
電 話：03-6634-1111

出席者：谷、間瀬、嘉成、今枝、岡田、小山田、星野、吉益、伊佐、間宮、服部、齊藤  
欠席者：及川、高野 (順不同、敬称略)

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。  
議事進行は、嘉成副会長が担当した。

議題 I. 平成 29 年度学術研修会の反省点について  
II. 若手技師研修会について III. 広報関連報告について  
IV. ホームページ修正について V. その他

I. 前回議事録(平成 29 年度第 5 回)の確認

II. 平成 29 年度 学術研修会の反省点について

(1)参加人数は 85 名であったとの報告を受けた。内訳は非会員を含む参加費支払者 71 名、学生 6 名、その他として日臨技 e ラーニング、ランチョンセミナー、シンポジウム、特別講演の講師等が 8 名であった。なお、私立医大以外から 2 名の参加者があった。(担当:齊藤理事)

(2)一般演題の採点の結果、優秀演題賞候補に獨協医科大学越谷病院の園部晴花さんを推薦するとの報告を受けた。今後、カメラデンへの投稿の承諾を得て正式に決定することとなった。(担当:間宮理事)

(3)参加費についてポスターとカメラデンで異なる部分があり、次回より統一することとなった。

(4)ランチョンセミナーにおける各社の発表時間が短いという意見が出され、次回より協力会社数、協力費等を再検討することとなった。

(5)シンポジウムの内容は良かったが、R-CPC というよりは検査を進めるための注意点になってしまったのではないかという意見が出され、次回より注意して進めることとなった。

(6)技師長以外の若手技師も参加したくなるような内容にしたかどうかという意見が出され、次回以降検討することとなった。

(7)一般演題数が少ないので、次回以降、研修会全体の内容について検討することとなった。

III 若手技師研修会について(担当:間瀬副会長)

(1)平成 29 年度、第 4 回目は 12 月 1 日(金)、ロシュ・ダイアグノスティックス(株)にて「検査の見方②」と題して 18:30 より、実施する。今回よりアルフレッサ株式会社に広告の配布をお願いすることとな

った。

(2)平成 29 年度、第 5 回目は 2 月 16 日(金)、同会場にて「検査の見方③」と題して 18:30 より実施する予定。

#### IV.カメラテン等について(担当:星野・吉益理事)

(1)66 号の進捗状況についての報告を受けた。技師長欄は愛知医科大学病院の谷技師長、施設紹介は兵庫医科大学に、トピックスはアークレイとヤンセンに依頼済みである。シンポジウム、特別講演の原稿執筆依頼は了解を得ている。一般演題優秀演題賞受賞候補者に投稿依頼をお願いすることとなった。

#### V.ホームページの改変について

(1)現在、新しいホームページの作成に着手しているとの報告を受けた。

(2)各理事よりカテゴリー、内容等の意見、要望が出され、これを反映させてホームページの作成を継続することとなった。

(3)賛助会員の協力を得て内容の充実を図ることとなった。

#### VI.その他

(1)平成 30 年 2 月 2 日(金)、14:00 より都市センターホテル ホスモホールにて開催される日臨技賀詞交換会に、当会より嘉成副会長、齊藤理事が参加することとなった。

連絡事項：次回、第 7 回理事会は平成 30 年 1 月 26 日(金)、日水製薬株式会社社会議室にて 15:00 より開催予定。